

がんに関する診療体制が充実しました

がん相談支援センター

がんについてさまざまな相談ができる「がん相談支援センター」を設置しました。

がんのことやがんの治療について知りたい、今後の療養や生活のことが心配など、がんの医療にかかわる質問やご相談におこたえしません。がん相談支援センターは、患者さんやご家族のほか、地域の方々はどうなただでもご利用いただけます。

緩和ケアチーム

当院には、がん患者さんの身体や心の痛みをサポートする緩和ケアチームがあります。緩和ケアチームは、医師・看護師・薬剤師・臨床心理士・作業療法士・管理栄養士・メディカルソーシャルワーカーによる専門チームです。

「緩和ケア」は、がん患者さんが必要とされる時には、入院中でも外来でも受けることができます。



がん相談支援センター
緩和ケアに関するお問い合わせ

がん相談支援センター 093-671-9577

診療科目

内科	肝臓内科	消化器内科	循環器内科	糖尿病内科	腎臓内科
心療内科	脳血管内科	呼吸器内科	小児科	外科	消化器外科
呼吸器外科	血管外科	脳神経外科	整形外科	リウマチ科	リハビリテーション科
形成外科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科
緩和ケア外科	病理診断科	放射線科	麻酔科	歯科・口腔ケア科	

専門外来

内科	血液外来／甲状腺外来／膠原病外来／ ペースメーカー外来／腹膜透析外来／ 禁煙外来	呼吸器内科	SAS外来（睡眠時無呼吸症候群）	整形外科	リウマチ外来
心療内科	カウンセリング	小児科	小児循環器／小児神経／ 小児腎臓／小児肥満	放射線科	放射線治療外来
		外科	乳腺外来	緩和ケア	緩和ケア外来

休日診：土曜、日曜、祝日

予約センター：093-671-5489

夜間休日急患受付：093-672-3111

全科予約制

予約受付時間 8:00～16:00
当日予約 10:30まで



理念

安心・安全
患者さんの安心・安全
職員の安心・安全
病院の安心・安全

基本方針

患者さんの人権を尊重し
インフォームド・コンセントを大切に
安心して任せられる医療とサービスを提供します
地域との連携を大切に かかりつけ医との協力のもと
24時間信頼される診療体制を充実させます
最新・最良の医療水準をめざして研修・教育に努め
チーム医療の推進を図ります

こんにちは
せいてつ
病院です

発行日 2014年10月1日

発行部数 4,500部

社会医療法人 製鉄記念八幡病院
〒805-8508北九州市八幡東区春の町1丁目1-1
TEL 093-672-3176
http://www.ns.yawata-mhp.or.jp
編集・発行責任者：病院長 石束 隆男

●広報誌へのご意見はこちらまで info@ns.yawata-mhp.or.jp
●地域医療連携のお問い合わせ TEL093-671-9700

デザイン編集・印刷：よしみ工業株式会社 表紙イラスト：かわぐち たまよ

こんにちは
せいてつ
病院です

2014 Vol. 98
秋号

地域医療支援病院 日本医療機能評価認定病院
社会医療法人 製鉄記念八幡病院
http://www.ns.yawata-mhp.or.jp

せいてつびょういん 検索

特集

脳に優しい最新の
脳神経外科手術

FOCUS INTERVIEW
フォーカスインタビュー

眼科部長
前野 則子

- こんにちは探検隊
門司港腎クリニック
- 診療科のご紹介
ストーマ外来
- こんにちは体験ルポ
医療ソーシャルワーカー
- 医療をささえる看護のちから
B外来
- なるほど！なっ得！薬の話
不眠と睡眠薬



今年度、夏号より担当しています。写真撮影の技術を含め、未熟な部分ばかりですが、広報という役割を通じ、病院や地域について私自身が知り、みなさんの心に響く広報誌にしていきたいと思っております。

18病棟 松尾 裕美



2 特集 脳に優しい最新の脳神経外科手術

最新の手術支援技術を駆使することにより、脳に優しい、高レベルな医療を提供しています。患者さん一人ひとりの状態を十分に評価し、最高の治療を行うように努力しています。

脳神経外科では、脳梗塞・脳出血・くも膜下出血などの脳卒中、脳腫瘍や脊髄腫瘍、頭部外傷、三叉神経痛、顔面けいれんなど、幅広い脳神経疾患を対象としています。当院の特色は、脳血管内科と強力なタッグを組んだ脳卒中治療であり、九州大学脳神経外科関連施設のなかでは北部九州における旗艦病院として位置づけられています。脳卒中だけでなく、手術難易度が高い頭蓋底腫瘍や脊髄腫瘍に対する外科治療も積極的に行っています。これまで、脳神経外科手術は名人芸といわれ、手先の器用さをはじめ、解剖学的知識、空間認識力、経験といった術者個人の能力に大きく左右されていました。近年では、テクノロジーのめざましい進歩により、画像診断技術に基づく詳細な術前評価と術中脳機能評価が可能となり、脳血管や脳神経を巻き込みながら発育している手術難易度が高い脳腫瘍の摘出術も安全、

確実に行えるようになりました(図1)。今回は、最新の脳神経外科手術支援技術について紹介します。

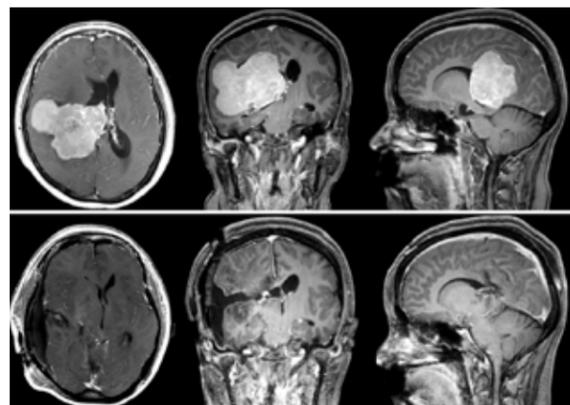


図1

三次元融合画像(図2)

高磁場MRIやCTスキャン、血管造影検査で得られた数々の画像データを、最先端のソフトウェアと高度な画像作成技術を駆使して、一つに融合して三次元画像を作成します。これにより詳細な術前シミュレーションが可能となりました。画像はコンピューター上で自由に回転することが可能で、さまざまな角度から検討することができます。

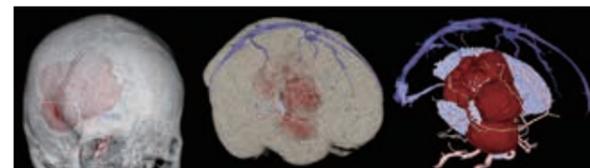


図2

術中蛍光脳血管撮影(図4)

血管の中にきちんと血液が流れているかどうかを手術をしている最中に評価する方法は、大がかりな血管造影検査以外には、聴診器のような音で判断するドップラー血流計という不完全な方法しかありませんでした。インドシアニングリーン(ICG)という蛍光色素を静脈注射し、特殊なフィルターを通して観察すれば、血液の流れている部分だけを観察できます。これにより、大切な血管の中の血流が保たれているかどうか、頭蓋外頭蓋内バイパスが開存しているかどうか、脳動脈瘤が適切に処理できているかを手術中に確認できるようになりました。



図4

おわりに

手術が終わった後は、地域のリハビリテーション病院やかかりつけの先生方と連携しながら、退院後のサポートを行っています。患者さんの病状や生活環境に合わせて、幅広い選択肢を準備して、地域医療連携室のスタッフとともに、満足していただける医療を提供していくことをめざしています。

脳神経外科 TEL 093-671-9342

術中ナビゲーションシステム(図3)

“カーナビ”と同じような原理で、わたしたちが手術中に操作している脳内の位置を、1-2mmの誤差でリアルタイムに示してくれる装置です。

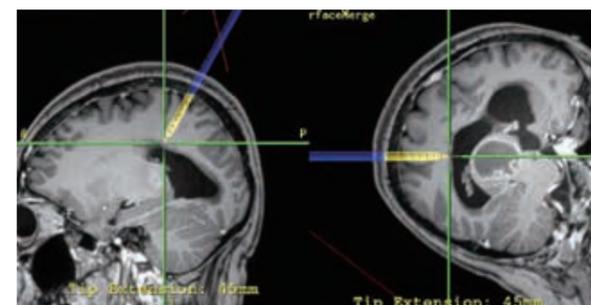


図3

電気生理学的脳機能モニタリング(図5)

脳や神経にごく微量の電流を流し、その反応を見ることで脳機能を評価する手法です。運動機能を評価する運動誘発電位(MEP)、感覚機能を評価する体性感覚誘発電位(SEP)、視覚を評価する視覚誘発電位(VEP)、聴覚を評価する聴性脳幹反応(ABR)、顔面筋の動きを評価する顔面神経機能モニタリング、飲み込みや発声機能を評価する下位脳神経機能モニタリングなどが含まれます。電気生理学的脳機能モニタリングのおかげで、術後の脳機能障害は従来とは比較にならない程少なくなりました。



図5

脳神経外科部長
中溝 玲
なかみぞ あきら
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経外科学会専門医



3 特集 脳に優しい最新の脳神経外科手術

あした輝く、笑顔のために。
門司港腎クリニック

門司港レトロのすぐそばにある門司港腎クリニックを訪問しました。透析医療施設が少なかった門司港地区で地域の要請により平成11年に開業され、地域に貢献することを第一に、透析治療や腎臓病治療を中心に診療を行っておられます。



院長 田中 秀欣 先生
たなか ひでよし

Q：先生のモットーをお聞かせください

A：開業当時は心と体のケアをチーム医療で実践し、地域に貢献することを第一に考えていました。現在はそれに加え、医療は社会の善意で成り立っていますので、クリニック全体のスタッフが社会の善意の代行者となるよう、診療しています。

と離れて、自分でできる良い事を増やしていくように、お互い頑張りましょうとお声掛けしています。これが当院の心のケアです。一緒に働くスタッフは、みんな優しく、熱心な方ばかりです。

Q：貴院の特色やPR点をお聞かせください

A：診療は人工透析と腎臓内科の2本立てです。安全で良質な、効果のある透析診療をめざし、透析用コンソールは安全性と高性能を備えた全自動装置を採用しています。また、透析液は体に入れるものですから、手術室レベルのクリーンルームで作成しています。準備の段階で透析液剤の袋の一つひとつを拭きあげてつくられた、心のこもったきれいな透析液で、ゆっくり透析をしていただいています。

Q：当院へのメッセージをお願いいたします

A：様々な疾患に対応でき、集中治療室も備えた総合力のある病院で、安心して患者さんを任せられることのできる病院です。看護部門の伝統の力は大きな柱だと思います。100年以上の歴史がある看護学校の先輩・後輩のつながりは偉大なものだと感じます。これからも地域で重要な役割を果たしてくれる病院であって欲しいと思います。

腎臓内科では、透析予防に力をいれ、食事調理指導教室を開くなど、透析にいたる患者さんを減らす努力をしています。生活習慣病では薬の効果に加え、「食いしん坊、怒りん坊、甘えん坊」の克服を目指すことが非常に効果があります。私は怒りん坊の克服に取り組んでいますが、患者さんに、自分に害のあることからだんだん



2階受付前の広いスペースに、生け花が飾られ、患者さんに好評です。記念撮影は、お花の前が定番です。



門司港腎クリニック
 福岡県北九州市門司区港町1-20
 TEL 093-322-3551

診療時間

		月	火	水	木	金	土	日
内	10:00~12:00	○	○	○	○	○	○	△
科	14:00~15:30	○	△	○	△	○	△	△
透	入室時間 8:30~ 9:30	○	○	○	○	○	○	△
析	入室時間 16:00~18:00	○	△	○	△	○	△	△



柱(死角)がなく、内照明や空調、音楽にも配慮された、安全で快適な透析室



今回の探検隊

看護部 渡邊 恵
 経営管理部 伊藤 晴貴

門司港の中心街で診療が行われているのも、多くの方が受診しやすいという、地域への貢献の思いからと伺いました。お話を聴く中でも、患者さんの心に寄り添う先生の優しさが感じられました。

診療科のご紹介
ストーマ外来

当院では、ストーマ(人工肛門造設術)の手術を受けられた方が、日常生活をより快適に過ごせるよう、支援の一環としてストーマ外来を開設しています。



皮膚・排泄ケア認定看護師
鶴留 文代

ストーマ外来とは、ストーマリハビリテーションを継続的に支援していく外来です。入院中に装具交換を習得し、日常生活をイメージしたうえで退院したとしても、退院後、現実の生活に直面して初めて遭遇する体験や心配もあります。

受診は基本的には予約制です。受診の際に次の希望日時を医師や看護師に伝えていただいています。ストーマケア外来のみを受診の患者さんは、予約センターにて受付いたします。しかし、急な対応ができない場合もありますのでご了承ください。

ストーマ造設による排泄経路の変更は、排泄、食事、入浴、服装、仕事などへの不安をもたらすことにもなります。日常生活における不安の内容や感じ方には個人差があります。

また、加齢に伴う変化や体型の変化によってストーマ装具が合わなくなり、ライフスタイルの変化によってケア方法を変更する場合があります。これまでスムーズに行えていたセルフケアが困難となり、排泄物の漏れで皮膚障害を起こすこともあります。また、環境の変化や認知症からケアの見直しやサポート体制を変えなくてはいけない場合があります。加齢に伴い管理困難を招くことがあり、その対応として、局所状態から装具変更やアクセサリ類を検討しケア提供を行い、加齢に伴う機能低下や生活背景、それをサポートするケア状況を十分把握したうえで、本人やご家族・支援して頂いている方々と一緒に対応を考えていくようにしています。



多目的トイレ



多目的シート
 Multipurpose table



着替用ボード
 Changing board



予約センター TEL 093-671-5489

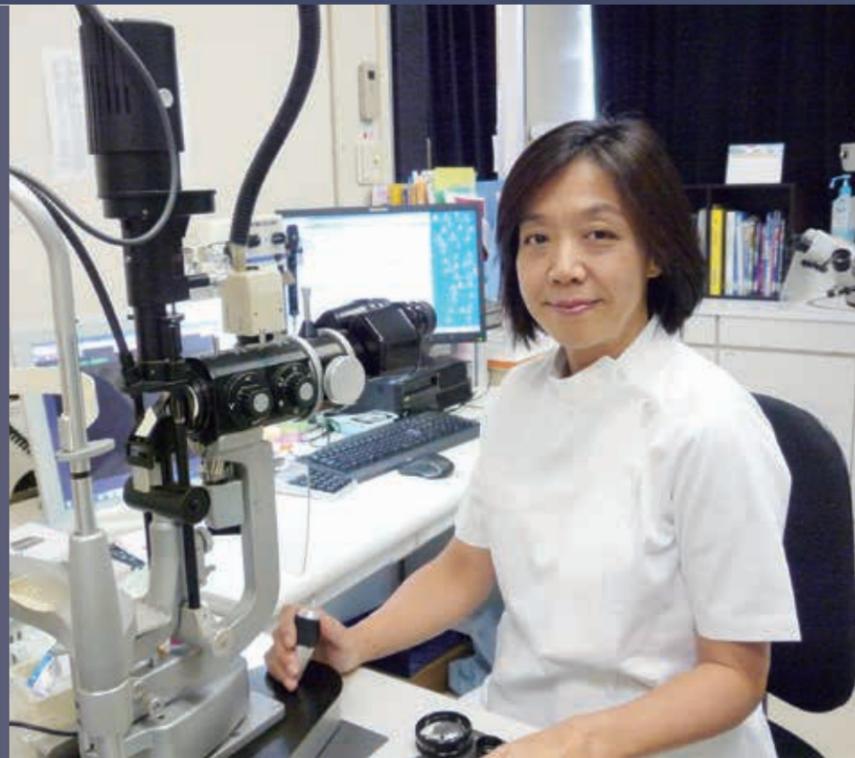
Maeno Noriko

Profile

- 平成3年 九州大学医学部 卒業
- 九州大学医学部附属病院眼科
- 平成4年 福岡市立こども病院 眼科
- 平成5年 麻生セメント(株)飯塚病院 眼科
- 平成7年 福岡県立嘉穂病院 眼科
- 平成9年 九州大学医学部附属病院 眼科
- 平成11年 新日鐵八幡記念病院眼科 医長代理
- 平成15年 〃 〃 主任医長
- 平成16年 〃 〃 部長

日本眼科学会専門医

眼科部長



医療ソーシャルワーカー

近年の高齢化や医療制度改革により、現在多くの病院に医療ソーシャルワーカーが在籍するようになりました。医療ソーシャルワーカーとは、病院にいる医療福祉の相談員のことです。当院の医療相談室では、5名の社会福祉士を有する医療ソーシャルワーカーと2名の退院調整看護師が日々業務にあたっています。



例えばこのようなお悩みに対応しています

- 入院費用について不安
- 病気で仕事を辞めることになったけど、
- これからの生活どうしよう
- 最近認知症がでてきたみたい、今後の生活が心配
- リハビリが出来る病院はどんなところがあるのかしら？
- 最期は自宅で看取りたいけど、
- どんな手立てがあるだろう？
- 介護保険はどうすれば利用できるの？
- 施設っていうけど、どんな施設がどこにあるの？

病気によって生じる退院後の介護や経済的な問題、家族関係の調整、また社会保障制度(高額療養費制度、介護保険制度、身体障害者福祉制度)などの紹介や転院・入所・在宅調整等についてご相談をお受けしています。治療や療養の妨げになる生活上の悩み・不安について、患者さんやご家族よりお話を伺い、より良い解決への糸口を見出すお手伝いをしています。

●MSWの1日

1 ミーティング

医療相談室スタッフ間で患者さんの支援状況について確認します



2 病棟ラウンド

各病棟に行き、病棟看護師と情報共有を行います



3 面談

患者さんやご家族よりご相談をお受けします



4 連絡調整

電話にて転院先や施設、役所などの関係機関と調整を行います



5 地域の関係機関との連携

院内スタッフをはじめ、地域の関係機関とも密な連携を図っています



相談時間

(月)～(金)
午前9時～午後17時半まで
(※祝日は除く)

どのようなことでもひとりりで悩まずご相談ください。



今回の探検隊

- 看護部 栗原 千波
- 検査部 村田 悦子

Q. 医師になる動機をお聞かせください

小学生の頃は弁護士になりたいと思っていました。誰かの役に立つ仕事がしたいと思っていました。誰かの役に立たない仕事はありませんね。

Q. 感動したエピソードなどはありますか

眼科では、白内障手術後に劇的に視力が改善して喜んでいただけるのは日常風景ですが、心に残っている一人のおじいさんのことを紹介します。

高齢になって耳が遠くなり、目も見えなくなっていました。認知症もあって、自分の体に触れるありとあらゆるものに怒っていました。耳が聞こえないので怒声です。この方に全身麻酔で白内障手術を行いました。両眼同日に手術して、3時間後眼帯をとって保護眼鏡をかけます。見えるようになって、いろいろな不自由がなくなりました。自分の身のまわりが見えて、筆談もできるようになり、怒声をとばすこともなく穏やかな毎日を送ることができるようになりました。

高齢の方に全身麻酔をかけることの心配は確かにありますが、認知症の方に関しては目が見えるようになるための全身麻酔下の白内障手術は大変有用であると実感しました。

前野 則子

Q. 座右の銘を教えてください

恥ずかしながら私は自分自身を割と努力家であると思っています。何事も一生懸命取り組んできました。

厚く重たいですが、座右の銘は「ローマは一日にしてならず。千里の道も一歩から。天才は99%の努力と1%の才能」天才ではないので、努力のみです。そして、諦めない。

当院では角膜移植手術を行っています。角膜移植が必要な患者さんは、たくさん手術を受けてこられていて「最終局面」である場合が多く、「困難症例」。難しい条件があっても諦めず、少しでもよい視力が残されるよう今後も努力していきます。

B 外来

外科・消化器外科・呼吸器外科・血管外科
形成外科・整形外科・脳神経外科



B 外来の 基本方針

1. 紹介元医療機関の信頼を基本に安心・安全な医療を提供します
2. 医師をはじめ病院職員と連携のもと、最良で専門性の高い外来看護を提供します

B 外来は、外科・消化器外科・呼吸器外科・血管外科・形成外科・整形外科・脳神経外科の外科的治療を目的とした7科の診療に加え、乳腺外来、麻酔科外来、慢性関節リウマチ患者さんを対象としたリウマチ外来、がん患者さんに対する緩和ケア外来などの専門外来に携わっています。

B 外来の看護師は、外来師長のほか、主任も含め13名です。外科系の外来であるため、手術前後の指導や、がん患者さんご家族への治療支援、外傷や骨折・慢性関節疾患などによる運動機能に障害を持つ

患者さんに看護を提供する役割を担っています。急性期から慢性期におけるさまざまな年齢層の患者さんご家族に対し、治療介助や支援だけでなく、よき相談相手となるために、鋭い観察力が必要とされています。

B 外来には経験豊かなベテラン看護師が揃っています。若手看護師を育てながら、力を集結し、安心・安全な看護を提供するため、時には厳しさを見せつつもやさしい笑顔と言葉で患者さんご家族に寄り添う心を忘れずに日々がんばっています。



さまざまな診療科に対応していますので、「この症状はどこにかかったらよいのか?」「どのような治療法があるのか?」などのお悩みがありましたら、どうぞお気軽にお声かけください。



くすり 薬の話

なるほど! なっ得!

不眠と睡眠薬

睡眠薬に対してどのようなイメージをお持ちですか?

一生やめられない? ぼけてしまう?

決してそんなことはありません。睡眠薬を避けて、毎日眠れずにいるほうがずっと体に悪い場合もあります。

不眠には様々なタイプがあります

1 **入眠障害**：床についてから眠るまで時間がかかる
最も頻度が高い



2 **熟眠障害**：眠った気がしない
眠りが浅い



3 **中途覚醒**：1 晩に 2 回以上目が覚めてしまい、その後なかなか寝付けない



4 **早朝覚醒**：自分の望む時刻よりも早く目が覚める
高齢者に多い



眠る環境を整え、生活習慣を改善しても眠れないときは、まず医師に相談し、あなたの症状に合った薬を処方してもらいましょう。

睡眠薬が処方されたら

- 1 寝ぼけたり、ふらついたりすることがあるので、寝る準備をすべて終え、床に入る直前に服用しましょう
- 2 ご家族に服用していることを伝えましょう
- 3 飲酒時は服用してはいけません
- 4 自己判断で服用を止めたり、量を変えたりしないでください
- 5 他の人に薬を渡さないでください

ぐっすり眠ることは健康への第一歩です。安全に睡眠薬を服用するためには、医師、薬剤師の指示を守ることが必要です。眠りの悩みは人それぞれなので、相談しながら治療を進めていきましょう。



全身麻酔で手術を受ける患者さんの術前「口腔ケア」を開始いたします

歯科・口腔ケア科開設

当院では10月より「歯科・口腔ケア科」を開設いたしました。

口の中は細菌がとて多く、そのため手術が必要な大きな治療を行う場合、その細菌が色々な影響を及ぼすことが知られています。そこで、手術前後の口腔ケアが注目されるようになり、手術を受けていただく前にお口の中を診させていただくこととなりました。クリーニングによって口の中の細菌をできるだけ減少させ、手術後の肺炎のリスクなどを減らしたり、全身麻酔の気管内挿管で歯が折れたり抜けたりしないようにしたり、口腔内の状態を良好にすることで、術後の経

口摂取での食事をスムーズにし、全身の回復を助けたりする効果が期待できます。

対象の患者さんには主治医より、当院歯科・口腔ケア科受診をお勧めいたします。治療が必要な場合は、かかりつけの歯科医院をご紹介します。

お口の中をきれいにして、安全・安心に手術を受けていただきたいと思ひます。

当院「歯科・口腔ケア科」は全身麻酔の手術等を受ける患者さんが対象です。一般の外来、入院治療は行っていませんので、ご了承ください。

臨床検査技師の やさしいゼミ 検査の略語

検査結果をもらっても、略語が多く、何のことか分からない
といったことはありませんか？
そこで普段よく行われる検査について、略語の意味をやさしく解説します。



	Na	K	Cl
正式名称	ナトリウム	カリウム	クロール
基準値	138~146mEq/l	3.6~4.9mEq/l	99~109mEq/l
説明	体内の水分の代謝異常や体液のバランスで、栄養状態や腎臓の状態を知ることができます。カリウムは神経・筋肉の興奮の維持に関与し、特に心筋の活動には重要な役割をしています。		
結果	高値	腎不全、カリウム過剰摂取	高活性脱水症、下痢
	低値	水過剰：火傷、おう吐、下痢、ネフローゼ症候群、心不全、腎不全	おう吐、下痢、原発性アルドステロン症

mEq(ミリイキュバレント)は電解質の単位です。

病院ご利用の 賢い選択 人工透析・腹膜灌流透析を受けられる患者さんへ

医療費が高額になるため、下記の制度の申請により自己負担が軽減されます。
医療費助成のために必要な制度です。

1. 下記用紙を受け取り、医事課にお持ちください

- (1) 各市区町村担当課
 - 身体障害者診断書・意見書(じん臓機能障害用)
 - 更生医療要否意見書(じん臓機能障害用)
- (2) ご加入の健康保険組合
 - 特定疾病認定申請書(医師意見書)

2. 担当医記入後、医事課より電話連絡受取後、

- (1) ①~⑤をご持参の上、各市区町村担当課へ申請
- (2) ⑥をご持参の上、ご加入の健康保険組合に提出。

- ① 更生医療要否意見書
- ② 身体障害者診断書・意見書
- ③ 健康保険証
- ④ 印鑑
- ⑤ 身体障害者手帳(※現在お持ちの方のみ)
- ⑥ 特定疾病認定申請書(医師意見書)

●身体障害者手帳

障害の程度により、受けられる制度やサービスがあります。
手帳とは別に「重度障害者医療証」が発行される場合があります。
『医療証』は県内の他医療機関でも使用できます。
※交付に際し、所得制限があります。北九州市外の方は一部負担金が発生する場合があります。

●自立支援医療(更生医療)

身体障害者手帳を有する方が利用できる医療制度です。
世帯の所得に応じて一定の負担上限が設定されます。
当院での透析療法のみ対象になります。
薬局も指定となります。どこかヶ所の薬局を決めてください。
※腎臓内科分のみ、他科は関係ありません。

●特定疾病に係る特例の制度

高額な治療を長期間にわたり継続しなければならない場合の特例です。
透析療法が対象となります。
所得により1万円か2万円の上限が設定されます。(外来・入院別)

お問い合わせ 医事課 たなべ 田邊 TEL 093-672-3186 (8:30~16:30)

Topics

今永 知俊 呼吸器内科部長がBest Doctors®に選ばれました



Best Doctors, Inc.(1989年本社米国)は、病に苦しむ方々が最良の医療を受けられるように、という思いでハーバード大学の医師2名により設立されました。日本では2003年より開始され、「医師による、医師同士の、医師のみによる」相互評価・ピアレビュー調査により、高い支持を得られた医師が選出されています。同社は、

相談内容に応じ、医師や病院を紹介するサービスを行っています。

今回、呼吸器内科部長 今永知俊先生がBest Doctors in Japan™ 2014-2015に選出されましたのでお知らせいたします。



ふれあい 一日 看護体験レポート

7月25日に福岡県看護協会主催の「ふれあい看護体験」、8月5日に北九州市主催の「一日看護体験」を行いました。近隣の高校から39人の生徒が参加してくれました。未来の看護師の看護体験の様子をお伝えします。



病院長から辞令を交付されて看護体験スタート



感想文より

- 一人の患者さんに看護師と医師だけでなく、もっとたくさんの人が関わっていることなど、初めて知ることが多かったです。
- 患者さんと触れ合えたことで、看護師という仕事は大変だけど、とてもやりがいを感じるすてきな職業なのだと感じました。
- ただ病気を治す、やわらげる、サポートをすることだけが看護師の仕事ではなく、その患者さんの心のケアもするのが看護師なんだと強く認識しました。
- 患者さんに呼ばれて「ありがとう」と言われた時は、とてもうれしかったです。
- 一番緊張したのは車イスを押したことです。なかなかまっすぐ進めないし、速さもどのくらいがいいのか分かりませんでした。車イスを押すのがこんなに難しいとは思いませんでした。